

令和元年9月定例教育委員会会議録

令和元年9月定例教育委員会は、9月6日（金）大府市役所5階 委員会室1に招集し、次のとおり審議した。

○出席した委員

一番席委員 竹中 万里 二番席委員 富田 良平 三番席委員 西村 和子
四番席委員 浅井 宣亮

○議案説明のため出席した事務局職員

教育長、教育部長、指導主事、学校教育課長、協働推進生涯学習課長、文化振興課長、学校教育課学校教育係長、学校教育課施設係長、学校教育課放課後係長、学校教育課学校教育係主任

○傍聴者

無し

○提案議案

議案第 18号 教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価について

報告事項 1号 小中学校現況報告について

2号 第9回全国大学女子硬式野球選手権大会及び第3回全国大学女子硬式野球オープン大会の後援申請について

3号 第47回人権を理解する作品コンクールの後援申請について

4号 愛知県小学生バドミントンチャレンジ大会シングルスの後援申請について

5号 地域別県民文化大祭典「2019 オータムフェスティバル知多半島北部集会」の後援申請について

開会時間 午後1時30分

閉会時間 午後2時41分

発 言 者	要 旨
教育長	<p>いつの間にか9月が始まって、本当に暑さと台風と豪雨と、昨年も今年もそういう夏だなと思います。暑さの問題も非常に大きいので、学校教育の夏のあり方も変わってくるかなと思っているところです。</p> <p>それでは、ただいまから9月の定例教育委員会を始めさせていただきます。前回の会議録は先ほど教育長室で御承認いただきました。それから今日は、永田委員が御都合で御欠席ということですので、よろしくお願いします。</p> <p>続いて教育長報告です。前回の教育委員会が、8月の定例でしたが7月29日でしたので、それ以降につきまして御報告いたします。</p> <p>7月31日、今年から1泊2日となった小学校野外活動が幕を閉じました。8月1日、平成30年度の大府市教育委員会の取組につきまして、外部評価者2名の方々に執行状況を報告いたしました。その評価結果及び管理につきまして、本日の議案として上げさせていただいています。8月3日、新たに都市間交流都市となった新居浜市の小学生と、大府市の小学生が親善バドミントン大会をメディアス体育館おおぶで行いました。開会式に出席いたしました。新居浜市の市長さん、それから教育長さんともお話することができました。8月5日、教育委員の皆様にも御出席いただき、中学生全国大会・東海大会出場者激励会を開催しました。今年度の対象選手は28名と多く、大変うれしい思いであります。8月9日、大府市小中学校PTA連絡協議会及び小中学校長会主催の教育懇談会に教育委員の皆様とともに出席いたしました。学校関係の要望に市長部局もよく耳を傾けていただいたように思います。8月13日、中学生海外派遣団の出発式が行われ、21日までの9日間の日程を無事に終えて帰着しました。そして、昨日の帰国報告会では、20名全員が派遣の様子をしっかりと発表してくれました。8月19日、小学生の遠野市訪問団の出発式を行いました。遠野市で発表する内容を事前に披露してくれましたが、とてもよくできていたように思います。遠野市で発表した日の直後に、遠野市の教育長さんからお褒めとお礼のお電話をいただきました。一行は20日に出発し、3泊4日の日程を無事終えて、23日に帰着しました。8月26日から小学生の課外活動である男子サッカー、女子バスケットの大会が始まりました。3日間の予選を行い、4日目に準決勝、5日目に決勝という予定でしたが、雨天及び熱中症指数のこともあり、男子サッカーは残念ながら決勝までには至りませんでした。夏休みは猛暑のため小学生の課外活動は困難になってきておりますので、来年の練習及び大会につきましては、今後校長会で検討を重ねていただくことになっていきます。9月2日、市制49周年記念式典に出席いたしました。来年の50周年に向けまして、教育委員会といたしましても、30年前に児童生徒の作品を封入してみどり公園に埋めましたタイムカプセルの掘り起こし、10年ごとに作成しております「大府市の教育」の発刊、中学生議会の実施など、その準備を始めています。そして9月6日現在、市内の小中学校からは、児童生徒について特に問題となるようなことは報告されていません。</p> <p>以上です。</p>
教育長	<p>それでは議案の審議に入りたいと思います。議案第18号「教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価について」を審議いたします。事務局ご説明をお願いします。</p>
協働推進生涯学習課長 文化振興課長 学校教育課長	<p>議案第18号「教育に関する事務の管理及び執行の点検及び評価について」説明いたします。(以下、提案理由等資料により説明)</p>
教育長	<p>この件につきまして御意見御質問等よろしいでしょうか。</p>
教育長	<p>はい、浅井委員お願いします。</p>

発 言 者	要 旨
浅井委員	<p>奨学金に関して質問です。時安先生の講評で、給付を希望する者は少なくないと思われるというように書かれていますが、何人ぐらい希望して、どれぐらい不許可としているのかは分かりますか。</p> <p>もう1点、財源がその他のところで360万円となっており、基金が359万4,938円になっていますが、この基金はどこから出ているのでしょうか。この基金がなくなったら事業は終わりになるのか、持続可能な奨学金であるのかを教えてください。</p> <p>あともう1点、私の興味ですけど、本市に住所を有していれば、外国籍の方でも申し込むことは可能でしょうか。</p>
教育長	事務局お願いします。
学校教育係長	<p>希望する人数ですが、正確な数字が分からないですが、実績を見ていただきますと、平成30年度で20人ということで、毎年支給人数としてはこのぐらいの人数ですけども、希望される方は大体30人程度というところで、その中で成績基準や経済的状況で審査させていただいています。当基金につきましては、大府市の方で実施しております奨学金の基金が従来からございまして、過去の寄附等で積立てをした額で実施はしております。ただし、新しい寄附等は現在ない状況です。</p>
浅井委員	<p>基金がこれ以上増えない可能性もあるということは、これが持続可能かどうか分からないということで、基金がなくなった場合は、キャンセルになるという可能性もあると考えているのでしょうか。</p>
学校教育課長	<p>そのことについて私のほうからお答えさせていただきます。この数年は、確かに寄附がないですが、1番直近で寄附をいただいたのが、7、8年前に市内在住の方から寄附をいただいたことがありました。それ以降は寄附がないのですが、支出のほうは360万円程ということで、今残金を私も数字を持っていませんが、すぐに枯渇する程ではないので、またこの基金の呼びかけ等もする必要があるところでございます。</p>
学校教育係長	また、外国籍の方については受給していただくことが可能です。
教育長	<p>よろしいでしょうか。そのほかいかがでしょうか。</p> <p>はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>3ページの6番、養護教諭補助員の配置について、外部評価者の方も、これについては非常に評価をされておまして、今後拡充を望むというものがあつたかと思えます。それから教育懇談会の折にも市長さんから、養護教諭の配置についての質問、御意見があつたような覚えがあります。私自身もこれについては非常に意義深い配置と考えておりますが、配置基準が児童数600人以上の小学校に配置ということになっております。来年度以降、これを拡充していく計画があるのかどうか、市のお考えをお聞かせいただきたいと思えます。</p> <p>もう1点お願いします。9ページの学校給食運営事業についてですが、調理員が今年度スタートするときに足りない学校がありました。調理員さんの仕事は大変ハードだと聞いております。どの学校も美味しく、バランスもとれて、温かい自校方式の学校給食がしっかりとできるように、調理員の確保につきましても、今後も漏れなく進めていただきたいと思っています。以上です。</p>

発 言 者	要 旨
教育長	事務局お願いします。
学校教育課長	はい、ありがとうございます。具体的に基準を下げようとか、柔軟な対応をしていこうというような、評価に基づいてこちらで現在は案を持っているというわけではございません。今回の教育懇談会でも校長先生からの現場の意見として、市長の方もあったということで、また今後市長部局と調整していくことになるというところで、具体的に方針が決まっている段階ではないというところでございます。以上です。
教育長	<p>児童生徒数というよりも、小学校と中学校の特質の違いがありますので、中学校の場合は空き時間の教師がいますから、緊急の時にはそのような教師が対応できますが、小学校は手いっぱいですので、できれば小学校のほうから増員をしていけたらという願いを持っています。</p> <p>そのほかいかがでしょうか。</p> <p>はい、竹中委員お願いします。</p>
竹中委員	6ページの国際交流教育推進事業の英語検定についてです。大府市役所の会場の受験者数28人というのは、私は市役所で受験できると聞いたときに素晴らしいと思い、みんな利用すると思っていたのですが、この人数は市役所でないところで受けている子ども達がたくさんいるということでしょうか。それが疑問ですけど、分かりますか。
教育長	事務局お願いします。
学校教育係長	英語検定につきましては、塾などでも受検できるということで、塾に通っている子については、そういったところで受けている方もいらっしゃると思います。あと大府中学校で昨年度は受験機会を設けておりますので、大府中学校の生徒さんは自分の学校で受けられている方もいると思います。そういった受験の機会のない方ということで、ご応募いただいた方が28名だったということで御理解いただければと思います。
教育長	昨年が土曜日で、どうも土曜日はいろいろな行事と重なるということも支障があったのではないかとということで、今年は日曜日実施ということで試みていくという方向でいます。
竹中委員	システムとして素晴らしいと思います。私の子どもころは半田まで受けに行って会場を間違えて大変なことになったというようなことがありまして、大府市内で受けられるとか中学校で受けられるということは素晴らしいことなので、ますます中学生が英語検定を受けて、うまく力をつけていってくれるといいなと感じました。以上です。
教育長	<p>ありがとうございました。そのほかいかがでしょうか。</p> <p>はい、西村委員お願いします。</p>
西村委員	3ページの2番の項目の教職員のストレスチェックですが、高ストレス者が年々増えています。時安先生の評価にもありますが、教職員が容易に相談できる体制の充実ということで、このスクールソーシャルワーカーという福祉専門の方が、児童だけでなく教員も支援するということなので、大府市としては、成り手がいなくて難しいと聞いていますが、福祉の資格を取る学校の情報を聞いて、ぜひ大府市にこういう資格の方が来ていただきたいというお考えは今後もありますか。
教育長	事務局お願いします。

発 言 者	要 旨
学校教育課長	<p>スクールソーシャルワーカーは、今回も評価の中でお言葉をいただいているところがございます。そちらのほうは学校と教育委員会と家庭をつなぐ役割を担っていただいて、少しでも教員の方の負担を減らした中で、お子さんたちの対応をしていきたいというところがございます。資格を取るといって学校を直接リサーチしてということにはございませんが、人材の確保をしていきたいというところではございます。あと、ストレスチェックの関係ですが、高ストレス者が増えてきているというところの中で、30年度については、メンタルヘルス相談の方も過去ゼロであったのが、30年度に相談があったというところもあって、一応体制として産業医の先生で今まで相談を行っていたものを、今回は心療内科の先生に30年度途中から就いていただいたところがございますので、より専門性の高い医師の方に相談できる体制を整えたというところがございます。メンタルヘルス相談として、表だって出ているのは1回ですが、学校で産業医の巡回を行っている際に、その学校での先生との相談もやりとりはあるというところがございます。以上です</p>
教育長	<p>専門の医師が入っていただいて、初回は無料としています。環境を整えておりますが、地元で働いていると、地元で相談を受けようというのが、なかなか当事者からすると用意をしても難しいのかもしれない。そんな課題も抱えています。 そのほかいかがでしょうか。 西村委員お願いします。</p>
西村委員	<p>公民館事業で吉田公民館に限ってのことで申し訳ないですが、今年、大府南中学校のサマーフェスティバルを実施するに当たって、保健所から公民館の調理室の配置が食品を扱うに関して、入口を入ったらすぐ手を洗う場所がないと、今後食品を使うことが難しいと言われ、保健所の許可をとるのにサマーフェスティバルと夏祭りでもとても苦労しました。それで今、簡易的に小さい手洗い場をおきまして、それで何とか保健所の許可が通りましたが、今後とも資料の13ページを見ますと公民館まつりも継続し、サマーフェスティバルの方も多分継続して実施していくので、来年実施するに当たり、そういう調理室の設備というのは買い換えていただくお考えはありますか。</p>
教育長	<p>事務局お願いします。</p>
協働推進生涯学習課長	<p>ありがとうございます。吉田公民館が祭りのときに保健所の申請を取りに行くことに苦労したという話は承っております。それもあったものですから、ちょうど明日、明後日と東山公民館、北山公民館で公民館まつりがありまして、そこでも飲食物を提供するという形で保健所に申請を出していますが、非常に心配をしていましたが、特に問題もなかったもので、恐らくその時の担当者と申請した人たちのやりとりの中で、申請の仕方が、例えば、指導を受けたときに、改善する方法の指導を受ける形で対応させていただきますと、理解を得られますが、なぜ許可されないのかといった感じで対応すると、うまく許可いただけなかったのかなというところは、情報共有の中でしております。それ以降の館長等につきましては、適切なやりとりをしながら、同じようなところで指導いただいたところについては改善してやっていくという形で対応し、許可をいただいているようなので、また吉田公民館にも情報をフィードバックさせていただいております。</p>
西村委員	<p>設備のほうも、どのような担当者が来ても許可が出るような設備にさせていただくとよろしいかなと思います。</p>
協働推進生涯学習課長	<p>例えば調理をするといったところで、そこで調理をするというのではなく、あらかじめ調理をされたものを提供するなどの対応をしていくことによって、消毒がそれぞれのブースにいらないとか、手洗いの要・不要といったところがクリアできるので、柔軟に対応で</p>

発 言 者	要 旨
	<p>きるような答えをこちらのほうでも用意していくことで、今後も対応できるのかなと理解しております。</p>
教育長	<p>よろしいでしょうか。そのほかいかがでしょうか。 はい、富田委員お願いします。</p>
富田委員	<p>8ページの9番のところの空調機器設置工事についてです。令和元年度の5月に全部工事が完了して子どもたちはこの夏、非常にいい環境の中で学習を進めることができたということで評価されています。そう考えると、夏休みを設ける狙いの大きな一つが暑くて勉強には不向きというものがあると思いますが、エアコンが入り、快適に勉強ができるということは、その狙いがどうかと首をかしげたくなる部分もありますし、40日間という非常に長い夏休みがあるということ、それから9月に入って、いろいろニュースを聞きますと保護者の方からも、これでやっと学校行ってくれて給食を出してもらえるから非常に助かるという声もよく耳にします。それから20年度からは、授業時間数が増えて教員の負担が非常に大きくなって、その授業時間数をどうやってうまくこなしていくかというのも、各学校に課せられた非常に大きな課題でもありますし、教員の働き方改革も非常に大きく話題にされているところであります。そう考えると、この夏休みを有効に活用していろいろな問題を解決していくというのではないかなと個人的には考えておりますが、教育委員会としては何か考えていらっしゃることはありますか。</p>
教育長	<p>それは私がお答えした方がいいのかなと思います。日本全体で言うと、夏休みを短縮化して、2学期を平準化することで、教職員の負担も、早く帰るように工夫をするということで、働き方改革にも連動するのではないかとされています。それからなかなか残業時間が少ないので、いろいろな行事の運営は苦しい、そんなことも含めて、短縮化という動きもいくつも出ているのですが、今後検討していくべきことだろうと思っています。</p> <p>ちなみに、8月に10市町の教育長が集まる会合がありまして、他市町はどうですかとお聞きしましたが、9市町全て毛頭考えていないというお答えでしたので、もしそうだとすれば時間のかかることだろうなどと思っています。知多は一つで動いておりますので、中学生の部活の交流とか大会の問題もありますから、短縮をしていくとすれば、10市町が一斉にやるのが子どもたちのためになることだと思います。ただ、まだそれが結論ということではなくて、いろいろな他地区の情報等を聞きながら変えていくことも考えることが大事かなと思っていますが、現状では今知多に短縮していこうという動きはないということです。</p> <p>浅井委員お願いします。</p>
浅井委員	<p>今の教育長のお話を伺うと、即座に変わることが難しいとなると、それだったら例えば補講ですとか、そういうようなもので、できる限りせっかく入れたエアコンを有効活用すると、多分塾に行っている子たちであればいいのですが、それこそ塾に行っていない子の場合だと、勉強の機会が圧倒的に減ってしまいますから、これは教育がかえって多忙化する原因になってしまうのかも分からないのですが、例えば補講という形ですとか、そういうちょっとイレギュラーな形で、できる限り学校を夏休み中も使っていただくというのはありのではないかなと私は感じました。</p>
教育長	<p>はい、ありがとうございました。御意見として伺っておくことでよろしいでしょうか。そのほかいかがでしょうか。 竹中委員お願いします。</p>
竹中委員	<p>たまたま今回夏に大阪の友人と会う機会がありまして、大阪はもう1週間前からスタートすることが普通との感覚で、私たちの感覚でいったら、東北地方が早く始まるっていう</p>

発 言 者	要 旨
	<p>ことはもともとイメージで持っていましたけれど、大阪はもう全然昔から1週間前に2学期が始まっているし、クーラーもずっと前からあると言っていたので、去年の愛知県のクーラーの導入の話題で盛り上がっていたことを考えると、地域によってこれだけ違うことに驚きました。全体の動きとして、全国的に見たら1週間早いスタートは、クーラーのこともあって、やはり考えていく方向なのかなと、たまたま今年大阪の友人から聞いて思ったところでした。以上です。</p>
教育長	<p>東京でも1週間早くが普通になっています。だから、9月1日が私たちのこの地域の常識ということかもしれません。先ほどの繰り返しになりますが、今後検討をしていく価値はあり、大事なことだと思いますので、皆さんの御意見をお聞きし、今後考えていきたいなと思いました。ただ、知多は一つで動くということも、大事にしなければなりませんので、大府市が単独で動くというのは、かえって子どもたちのためによくないとも思っています。また、引き続き御意見をください。よろしくお願ひします。</p> <p>その他、御意見御質問はよろしいでしょうか。 それでは、議案第18号について御承認いただけるでしょうか。</p>
	(異議なし)
教育長	<p>それでは、議案第18号は承認いたします。 続きまして、報告事項に入りたいと思います。 報告事項1号「小中学校現況報告について」事務局よろしくお願ひします。</p>
指導主事	報告事項1号「小中学校現況報告について」報告。
学校教育課 学校教育係主任	報告事項2号「第9回全国大学女子硬式野球選手権大会及び第3回全国大学女子硬式野球オープン大会の後援申請について」報告。(以下、資料により説明)
学校教育課 学校教育係主任	報告事項3号「第47回人権を理解する作品コンクールの後援申請について」報告。(以下、資料により説明)
学校教育課 学校教育係主任	報告事項4号「愛知県小学生バドミントンチャレンジ大会シングルスの後援申請について」報告。(以下、資料により説明)
学校教育課 学校教育係主任	報告事項5号「地域別県民文化大祭典「2019 オータムフェスティバル知多半島北部集会」の後援申請について」報告。(以下、資料により説明)
教育長	<p>ありがとうございました。以上で終わります。 それでは、10月の出席依頼についてお願ひします。</p>
学校教育課長	報告